

平成 29 年度 第 1 回大阪市大規模事業リスク管理会議

- 1 開催日時：平成 30 年 1 月 19 日（金）15 時 00 分～17 時 15 分
- 2 開催場所：大阪市役所 5 階特別会議室
- 3 出席者：
 - ・委員
山田座長、阿多座長代理、北山委員、高瀬委員、吉村市長、中尾副市長、
田中副市長
 - ・事業所管所属
港湾局：藪内局長、美濃出室長、松本部長、川井田課長、友田課長、上溝課長
建設局：永井局長、尾崎部長、吉田課長、兼坂課長
 - ・事務局
市政改革室：羽東室長、加藤部長、西山課長
- 4 議題：
 - (1) 座長の選任について
 - (2) 大規模事業リスク管理について
 - ・大阪港埋立事業 夢洲土地造成事業
 - ・阪急電鉄京都線・千里線 連続立体交差事業
- 5 議事要旨
 - (1) 座長の選任について
 - ・外部委員の互選により山田委員が座長に選任された。座長より阿多委員が座長代理に指名された
 - (2) 大規模事業リスク管理について
 - 【大阪港埋立事業 夢洲土地造成事業】
 - ・港湾局より事業の概要やリスク管理について説明した。主な意見は次のとおり
 - 現状に合わせた計画の見直しや検討、収支シミュレーションをしておくべき。
 - 埋立事業全体で起債償還の確実性を確認するのではなく、地区ごとに確認することも必要である。
 - 環境行政の費用対効果もあわせて見ていくべき。
 - 【阪急電鉄京都線・千里線 連続立体交差事業】
 - ・建設局より事業の概要やリスク管理について説明した。主な意見は次のとおり
 - 国費の確保はこれまでも取り組んできており、引き続き取り組まれない。
 - 建設費の高騰などが総事業費に与える影響を想定しておくべき。
 - 用地取得による遅延については、概ね対策を講じられている。